



信頼 努力 協同

狭山台中だより

狭山市狭山台4-26 04-2958-6791

学校教育目標

◎学び合う生徒

◎考えて行動できる生徒

◎高め合う生徒

令和3年4月8日 第1号

新鮮な気持ちでスタート！

ご入学、ご進級おめでとうございます

私は、4月1日付で、狭山台中学校第18代校長として着任しました小山哲也（こやまてつや）と申します。9年ぶりに狭山台中学校の門をくぐり、新鮮な気持ちで令和3年度をスタートしました。よろしくお願いいたします。

旧狭山台中学校と東中学校が統合し、“新生”狭山台中学校となって5年が経ち、6年目を迎えました。今村義浩前校長をはじめ、これまで狭山台中の土台を築き上げてきた教職員・生徒・保護者・地域の皆さんの思いを継承し、さらに発展させるよう努めてまいります。入学式では、217名の新入生を迎え、あすなろ学級を含む18学級、総勢591名の生徒と私たち48名の教職員とで令和3年度がスタートしました。市内最大規模の中学校となりました。私は、スタートに当たり、新たな気持ちで次のような学校像を描いています。



学校教育目標 ①学び合う生徒 ②考えて行動できる生徒 ③高め合う生徒

【めざす学校像】 誰もが安心して学校生活を送り、
成長を実感でき、地域とともにある狭山台中学校

さらに、私は、生徒が狭山台中を卒業するときに、全員が意欲をもって自らの進む道を選択し、困難に負けずに歩み続けることができる力がつくように鍛えたいと考え、次のような生徒像を描いています

【めざす生徒像】

(1) 学び合い高め合う生徒 (①、②から)	(2) 考え、正しく判断し、 行動する生徒 (②、③から)	(3) 粘り強くたくましい生徒 (①~③を達成する基盤)
○台中当たり前10か条が身についた生徒 (土台) ○話し合い、教え合い、支え合いができる生徒 ○自分から進んで学習ができる生徒	○相手の気持ちを思いやり、行動ができる子 ○お互いを認め合える生徒 ○善悪の判断ができ、行動できる生徒	○進んで体を鍛える生徒 ○苦手や困難を乗り越えていく、強い心をもつ生徒 ○一つのことを継続していける生徒

職員一同、子供たちの成長のために、安心な学校を目指し、全力を尽くしてまいります。コロナ禍に負けず前を向き、ともに明るくたくましく育ててまいりましょう。よろしくお願いいたします。